

研究課題名

「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）小児入院患者の臨床的検討」

1. 研究の対象

2020年4月1日から2022年8月31日までに当院小児科を受診し、新型コロナウイルス感染症と診断され入院を要した小児。

2. 研究目的・方法

2019年12月に中華人民共和国の武漢市から報告された新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、その後世界中に広がり、本邦でも2020年1月16日に初めての感染者が報告されて以降感染拡大を続け、2022年2月18日現在、感染者数は3,300万人、死者数は7万人を超えています。流行当初は、小児のCOVID-19は成人に比べて無症候性や軽症が多く、酸素使用、ステロイドや抗ウイルス薬投与の治療は必要ないことがほとんどでしたが、オミクロン株流行以後の第6波、第7波においては臨床症状が変化し、消化器症状や神経症状を呈する症例が増え、それに伴い入院症例が増加傾向にあります。

本研究では、電子診療録を用いてCOVID-19患者を抽出し、そのうち入院を要した小児患者を抽出して小児患者の臨床的検討を行い、国内及び海外の小児COVID-19の比較検討を行うことを目的としています。

3. 研究に用いる情報

病歴、症状、基礎疾患の有無、入院時の身体所見、感染経路など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

藤原 幾磨

仙台市立病院小児科

〒982-8502 仙台市太白区あすと長町1丁目1番1号

電話：022-308-7111